

院内掲示事項

- 前月までの3か月間に当院の回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者の数及び当該患者数の「基本診療料の施設基準等」別表第9の2に掲げる回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳。
 - 退院患者数 (R8.3～R8.5) 64 名
 - 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装具装着訓練を要する状態 30 名
 - 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態 32 名
 - 外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態 1 名
 - 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態 1 名
 - 股関節又は膝関節の置換術後の状態 0 名
- 当院回復期リハビリテーション病棟における直近の実績指数（平成30年3月5日保医発0305第1号）別添1第1章第2部第3節A308（11）イに示す方法によって算出）
 - 令和8年5月の実績指数 50.1020